

高原学校

一組 松本 眞穂

はじめて見たカッターは、私が思っていた以上にとても大きかった。みんなライフジャケットを着て、ずっと楽しみにしていたカッターに乗った。みんなで乗ると、カッターはゆらゆらゆれてとても歩きにくかった。「かい、用意！前へ！」みんなで笛に合わせてカッターをこぐ。かいを動かすたびに、気持ちのいい風がきて、とても楽しかった。



たぐさんの思い出

二組 竹内 紫保

高原学校で、楽しかったことは、カッター実習、キャンプファイヤー、室内レクなどです。カッター実習では、六クラスで勝負することもありました。キャンプファイヤーでは、たぐさんの先生が来てくれました。三日間でたぐさんの思い出ができました。どの思い出も心に残る大切な思い出です。



大変だったトイレ掃除

三組 高橋 明日香

私が一番心に残った事は、トイレ掃除です。私たちの班がトイレ掃除だと知った時は、すごく嫌だなと思いました。臭いし、汚いからです。でも、高原学校最終日の大掃除で、汚れていたところを全てきれいにしました。すごくスッキリした気持ちになりました。これからは、嫌なこと人任せにせず、自分から進んで行動しようと思います。



1年

高原学校



初めてのカッターに乗って

四組 須藤 聖太

高原学校に行って、僕は初めてカッターに乗りました。教頭先生が一日目に一緒に乗っていたので、沈んでしまうのかと思いましたが、ライフジャケットを着ていたのが良かったです。初めて櫂を持ったとき、とても重く感じたので、きちんとこげるか心配だったけれど、慣れてきたらきちんとこげるようになったのでうれしかったです。



みんなて息があつたカッター

五組 中島 幸輝

初日はみんなの息が全く合わずどこにも進むことができなかった。二日目、昨日と違ってグングン進み、何分もしないで昨日の地点を突破した。嬉しかった。午後に楽しみで仕方なかった。「勝負」と二組から声がかかった。百回勝負のうち五〇回くらいで離し、レースに勝った。このクラスの絆で次のことも乗り越えられそうな気がした。



艇庫から見た景色

六組 田島 佑奈

私の思い出の一つはみんなが見られないものを見たことです。それは、艇庫そうじの時、榛名富士から昇る太陽とか、逆さ富士とか、前が見えないくらいの霧が見えました。特に、朝日が昇るところは、とても神秘的で感動しました。私はこの高原学校で友情という宝物の大切さを学びました。高原学校は一生の思い出です。

